

## 自然観察サークル 12月ブログ



自然観察サークルの12月定例会は甘樫丘で行われました。樹木観察を中心に観察会を行いました。小春日和の穏やかな日差しの中コロナ対策をしながら甘樫丘を一巡りしました。



もう紅葉は終わっているかなと思いながら豊浦休憩所に行ったのですが、素晴らしい紅葉を見ることができました。

甘樫丘にはモミジはあまり多くないと思っていたのですが、この季節モミジが紅葉してとてもよく目立つので、けっこう数多く植えられていることが分かりました。



赤く色づいたモミジだけでなく黄色く色づいたクヌギもまだ葉を散らせてなかったなので、甘樫丘は華やかでした。おまけにケヤキやムクノキ等の木はもうすっかり葉を落としていたので、日差しを浴びながら落ち葉のじゅうたんの上を散策できました。それに、ヒマラヤザクラとサザンカの花が満開で色を添えてくれました。

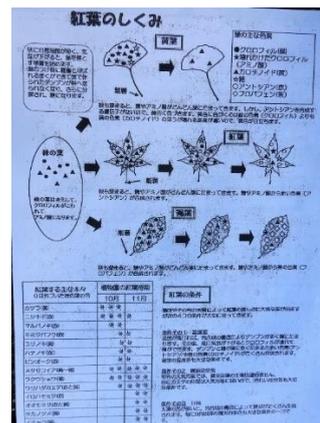


今回の担当会員さんの説明を聞きながら、担当会員さんが用意して下さった資料を見ながら、木々の観察をしました。(写真はいただいた資料の一部です。)



キク科の植物

種名	草丈	花	葉	果	特徴
ヒメカサヨモギ	0.5~1.5m	5~10cm径の頭状花序	互生、卵状長楕円形	頭状果序	花冠5裂、11~12月
アザミ	1~2m	5~10cm径の頭状花序	互生、卵状長楕円形	頭状果序	花冠5裂、11~12月
ノコン	0.5~1.5m	5~10cm径の頭状花序	互生、卵状長楕円形	頭状果序	花冠5裂、11~12月
コメダマ	0.5~1.5m	5~10cm径の頭状花序	互生、卵状長楕円形	頭状果序	花冠5裂、11~12月



観察した木々



ムクノキ



カクレミノ



タラヨウ



ヒマラヤザクラ



クヌギ



ミユミ



アセビ



モッコク



ホルトノキ

アカシデの葉の重鋸歯(じゅうきょし)を観察





イチイガシ



サザンカ



サネカズラ



カナメモチ



カツラの林



ハリギリの枯れ葉

写真にはありませんが、シラカシ・アラカシ・スダジイ・イヌシデ・アカシデ・エノキ・クスノキ・ウツギ・アジサイ・スギ・ヒノキ・アカメワ・ヤマボウシ・イロハモミジ・コナラ・ヤマコウバシ・ガマズミ・コバノガマズミ・ニワトコ。ナナミノキ・ネズミモチ・クロガネモチ・ヤマザクラ・ソメイヨシノ・ツバキなども観察しました。

素晴らしい青空の下、初冬の甘樫丘を散策して様々な木を観察しました。コロナの為制限の多い日常に身も心も窮屈になっている私たちにとって、今日の観察会は大きな癒になったなあと感じました。

皆さんも大きく息を吸い込みながらゆっくりと林を散策してみてもはいかがでしょうか。